クリアオーバーフローセット

KOTOBUKI

取扱説明書

この取扱説明書は、大切に保管してください。

このたびは当社製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。本書では、当社製品をご使用になる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ず守っていただきたいことを、次のように説明しています。

安全にお使いいただくために　　必ずお読みください。

■ご使用の際には、次のことを守ってください。

⚠警告

●本製品はプラスチック製です。物を当てたり、叩いたり、乱暴に扱ったりしないでください。割れたり、変形して水漏れをおこす原因になります。

⚠注意

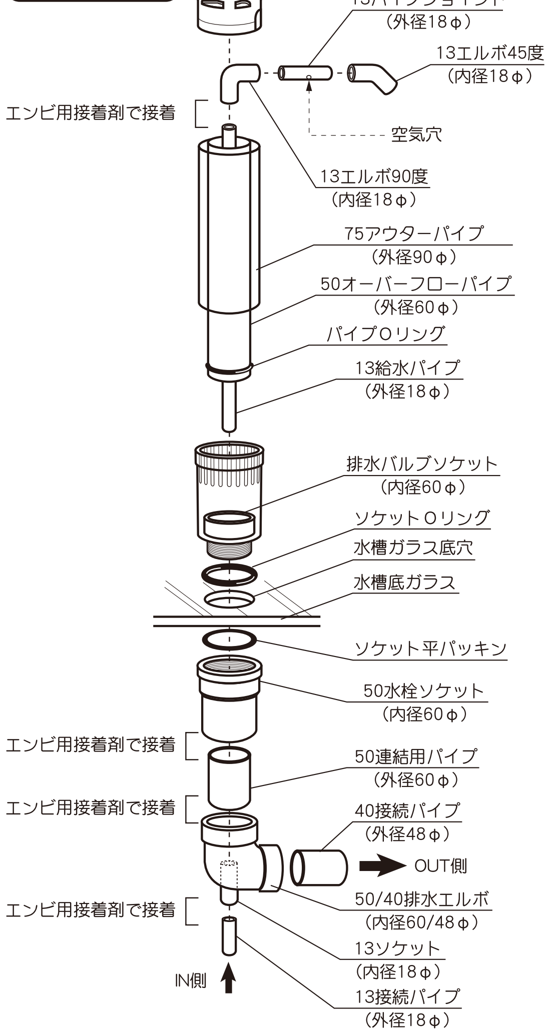
●風通しが悪く、水槽周辺が極端な温度差になる場所や、直射日光があたる所には設置しないでください。周辺温度が10〜30℃範囲内で、ほぼ一定の温度が保てる場所に設置してください。
●お手入れの際には、シンナーや洗剤などの薬品は使用しないでください。
●毎日、パイプの取り付け状態が正常か確認してください。給水パイプやオーバーフローパイプが外れると水槽の水がろ過槽に落ち、ろ過槽から水が溢れます。特に大型魚などを飼育される場合は、注意してください。
●お手入れの際などにポンプの作動を止めた場合や停電時は、水槽の水位がオーバーフローパイプ上部まで下がり、水がろ過槽に落ちますので、ろ過槽の水位は、その水量を見越した水量にしてください。
●本製品のOリングと平パッキンは消耗部品ですので、1年を目安に交換してください。また、水質などにより劣化が早い場合がありますのでご注意ください。

オゾン発生装置や殺菌灯などを使用されるとゴム・樹脂パーツを著しく劣化させますのでご注意ください。

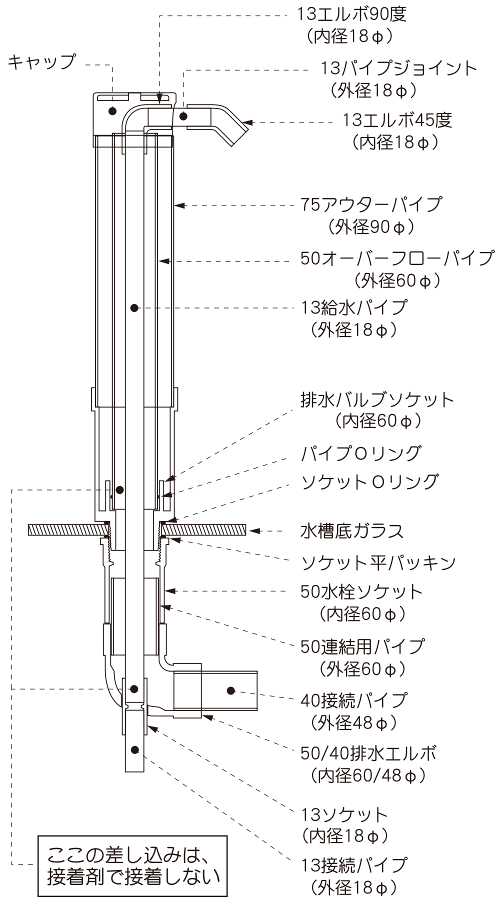
組み立て方

※本製品を組み立てられる前に、必ず本製品を使用される水槽の取扱説明書を良くお読みください。

配管組図



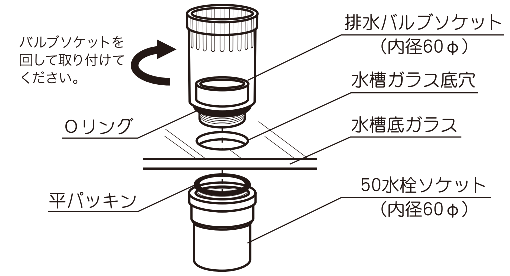
配管断面図



注意：50連結用パイプ、40接続パイプ、13給水パイプは、ご使用になられる水槽専用台やろ過槽の仕様に合わせてカットしてください。

1 排水バルブソケットと50水栓ソケットを下図のように取り付けます。

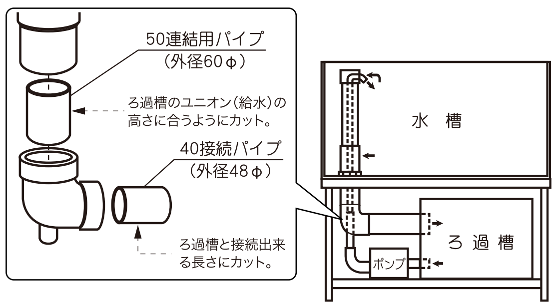
●50水栓ソケットと水槽底ガラスの間に平パッキンを置き、バルブソケットのネジ部分にOリングを付けてください。



注意：排水バルブソケットと50水栓ソケットは、Oリングや平パッキンの間にゴミなどが挟まらないように注意し、しっかりと締め付けてください。また、平パッキンがよじれたりしていないか確認してください。

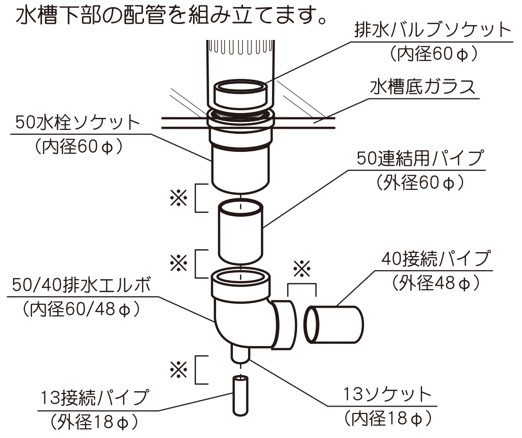
2 50水栓ソケットに配管を組み立てる前に、ろ過槽やポンプの位置を決め、仮組を行って50連結用パイプと40接続パイプの長さを決めてカットしてください。

●40接続パイプが、ろ過槽のユニオン（給水）の高さに合うように、50連結用パイプの長さを決めてカットしてください。



注意：セット内容品以外のパーツは別途ご用意ください。

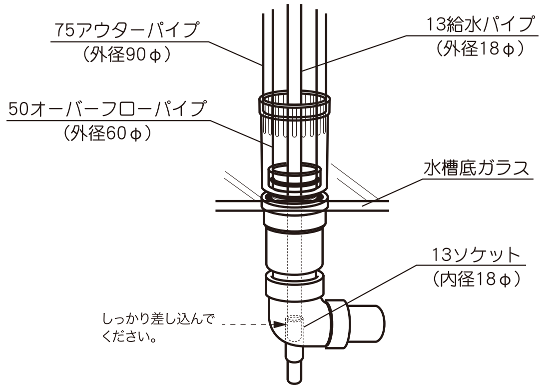
3 50連結用パイプと40接続パイプをカットしてから、水槽下部の配管を組み立てます。



注意：※印の個所は、エンビ用接着剤で接着してください。

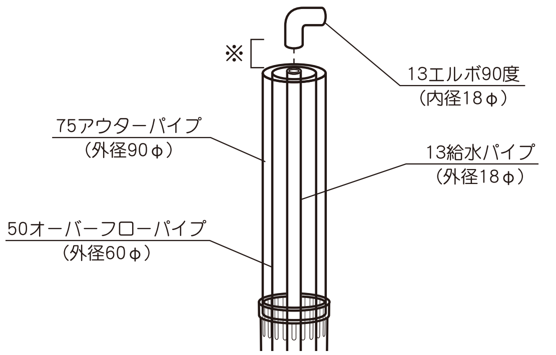
4 13ソケットに13給水パイプを差し込み、50オーバーフローパイプと75アウターパイプを取り付けます。

●13給水パイプは、後で取り外してカットしますが、高さを合わせる為、しっかり差し込んでください。



5 高さを合わせて13給水パイプをカットし、13エルボ90度を取り付けてください。

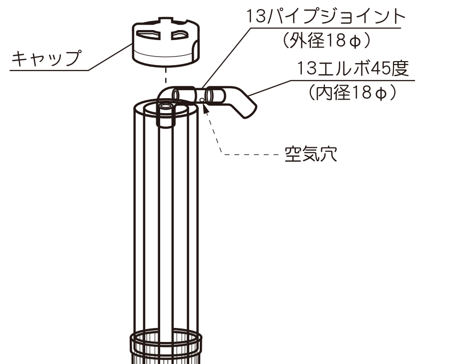
●13給水パイプに13エルボ90度を接着してから、高さが高い場合は、13給水パイプをカットし、長さを微調整してください。



注意：※印の個所は、エンビ用接着剤で接着してください。

6 13パイプジョイントと13エルボ45度を取り付け、キャップを嵌めれば完成です。

●13パイプジョイントは、空気穴のある方が下になるように差しんでください。



※製品の改良又は、その他諸事情により断りなく製品の仕様を変更する場合があります。

KOTOBUKI 生活ロマンを創造する
コトブキ工芸株式会社

■本　　社　　〒580-0043　大阪府松原市阿保2丁目122-4
Tel.(072)333-2208　Fax.(072)333-0369

本書の記載内容の一部または全部を、無断転載することはかたくお断りします。
All Rights Reserved, Copyright © 2007 Kotobuki Kogei Co., Ltd.

161107①
00000K